

第9回日本高齢者虐待防止学会神戸大会プログラム
メインテーマ:「共に支え合う虐待防止の地域づくり」

第9回 日本高齢者虐待防止学会神戸大会長 臼井 キミカ (甲南女子大学 教授)
日時 :平成24年7月14日(土) 9:30~17:00 (8:30~受付開始)
会場 :甲南女子大学 (神戸市東灘区森北町6丁目2番23号)

午前 9:30~12:20 (8:30~受付開始)

- ◆ 9:30~9:40 開会の挨拶
- ◆ 9:40~10:30 大会長講演
「医療依存度の高い高齢者への虐待予防」
臼井 キミカ (甲南女子大学 教授)
- ◆ 10:30~12:00 教育講演Ⅰ
「市町村における高齢者虐待防止体制の強化と
評価のあり方第2弾 評価ガイドとシステムづくり」
黒田 研二 (関西大学 教授)
水上 然 (神戸学院大学 講師)

シンポジウムⅠ「東日本大震災と高齢者の人権擁護」

座長 高崎 絹子 (日本高齢者虐待防止学会理事)
柴尾 慶次 (「フィオーレ南海」施設長)

シンポジスト

- 「東日本大震災で、認知症高齢者はどうなったか」
吉川 悠貴 (認知症介護研究・研修仙台センター研究主幹)
- 「高齢者施設と災害ー福島からの報告」
赤司 秀明 (東日本国際大学 教授)
- 「阪神淡路大震災と東日本大震災からの学びと気づき」
岡本 和久 (神戸市保健福祉局こども家庭センター家庭支援係長)
- 「被災地支援で、ニーズ変化を追う」
川井 太加子 (桃山学院大学 准教授)

- ◆ 12:00 ~12:30 教育講演Ⅱ
「セルフネグレクト状態にある高齢者への調査からみえたこと」
高橋 義明 (国際協力機構研究センター)
- ◆ 12:30~13:20 昼食

午後 13:20～17:00

◆ 13:20～13:50 学会総会

◆ 14:00～15:50 市民講座 第1部（シンポジウムⅡ）

「認知症高齢者の虐待を防ぐまちづくり」

座長 津村 智恵子（甲南女子大学 教授）

寺内 謙元（大阪府福祉部国民健康保険課 主査）

シンポジスト

「精神病院は認知症高齢者の受け皿か？施設と地域が抱える問題」

柳 尚夫（兵庫県淡路県民洲本健康福祉事務所長）

「中高年齢層の孤立・孤独死から見えてくるもの」

吉田 太一（遺品整理専門業者「キーパーズ」代表取締役）

「認知症高齢者をわが町で支える取組－経済的トラブルをきっかけに－」

前田 小百合（三重県立志摩病院医療福祉連携室 課長）

「徘徊する認知症高齢者をみんなで支える取組」

馬場 朋文（福岡県大牟田市社会福祉協議会）

一般演題発表（示説のみ）

◆ 16:00～16:50 市民講座 第2部（講演）

「心身が傷ついた人に対するバイオフィードバックによる癒し」

辻下 守弘（甲南女子大学 教授）

特別講演

「高齢者虐待防止の取り組みにおける多様な弁護士活用法

－人権擁護というスタンスから－」

池田 直樹（大阪アドボカシー法律事務所 弁護士）

座長 白井 みどり（大阪市立大学大学院看護学研究科教授）

◆ 16:50～17:00 総括・閉会の挨拶

◆ 17:20～18:50 懇親会

〒658-0001 神戸市東灘区森北町6丁目2番23号
甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科内
神戸大会事務局：臼井・佐瀬・兼田・上村
FAX:078-413-3472 E-mail: suemura@konan-wu.ac.jp

事前参加登録費 振込先

ゆうちょ銀行振替口座 口座番号 4136327

加入者名：第9回日本高齢者虐待防止学会神戸大会

演題登録受付：平成24年3月14日～5月14日

参加費 会員 :5,000円(当日参加 5,500円)

非会員 :5,500円(当日参加 6,000円)

学生会員:2,000円(当日参加 2,500円)

シニア :1,000円(当日参加 1,500円)

懇親会参加費:3,000円

事前参加締切：平成24年6月15日(金)

市民講座（参加費無料）